

音楽に挑戦**宮原 養治 侶**

パソコン教室ではワード、エクセルなど文書作成の基本を勉強することが多いが、そのあとはパソコンを趣味、実用に活用できないかと新しいことに挑戦することにしている。音楽に関して、楽譜を作成すれば楽譜通りに音楽が再生でき、楽器も自由に選定できるフリーソフトがある。PC 教室で例題による楽譜作成、和音の勉強をしたあと作詞、作曲まで生徒さんと一緒に体験した。そして Cnet 会員の綾部さんに音楽講師を依頼し実際に作曲のご指導をして戴いた。Cnet 会員にはその道を究めた方々が多数在籍され有難いことに作曲までの音楽体験は貴重な経験となっている。そして次に何ができるかなとテーマ探しもまた楽しみである。

オーディオと PC 技術**高松 良一**

昔のステレオなどの音響機器は純粋にアナログ技術でできていました。最近ではデジタル化が進み、自分でオーディオシステムを作るときは、PC の知識、ネットワークの知識をベースに設定などが必要になってきました。私は最近ネットワークオーディオプレーヤーを購入し、LAN につなぎ HDD に入れた音楽を楽しんでいます。システム立ち上げには苦勞をし、メーカーのヘルプデスクにはかなりお世話になりました。初めてパソコンを始める受講生の方々のご苦勞はこれを上回るものだろうと皆様の気力に対して大いに敬意を払うものです。これからは CD より音質の良い新しいデータフォーマットの音楽ファイルの再生ができるようになり楽しみます。

パソコンの未来**小澤 正明**

10~20 年後、国内労働人口の約 49%に当たる職業が人工知能・ロボットで代替される可能性が高い(野村総研)との試算がある。現実的にニュースで人工知能が搭載されたロボットが来場者に会場内を案内したり、会話をしたりでき、人の顔も認識できるロボットが開発されたとの紹介があった。案内が終了したら自分で元の位置に戻ってくる。このような技術は日進月歩である。このような人工知能が搭載されたパソコンが登場したら、面倒なキーボードからの入力ではなく簡単に誰でも対話形式で、きれいな文書の作成や、複雑な表計算できるようになるかもしれません。そうなったらパソコン講師も失業してしまうかもしれませんね。

日常生活と IoT**衣嶋 新一**

両親の時代の情報取得は主に新聞、テレビ、ラジオからだったと思うが、今はそれに加えてパソコンやスマホ等の情報端末だけでなく、ネットワークに接続されたあらゆる機器(IoT)が挙げられる。時計から目覚ましコールと本日のスケジュールが告げられ、冷蔵庫から在庫量と推奨メニューが案内され、さらに歯磨きで鏡に向かうと今日の体調と目標消費カロリー数が指示される。素晴らしい至れり尽くせりの世界が迫っている。先日ニュースで子供の見守り用ウェブカメラがハッキングされ個人映像が拡散されたと報道されていた。そうです、セキュリティーを守る手段は自分自身で施すしかないんです。手始めに USB メモリーの暗号化をしなければ……。

Google で道案内**大内 猛**

先月、20 名程でバスをレンタルし、福島原発、某工場見学、仙台市内観光を案内した。しかし運転手は友人で東北の道路を知らない。私も仙台を離れて 10 年以上になり、道路も風景もうる覚え状態になっていた。普通の観光バスであれば、運転手とガイドまかせでよいのだが、今回は私がガイド役。あの角を曲がって 500m 先を右に曲がって・・・という状態。そこで役に立ったのが Google 道路検索。事前にコースに従って各所の出発場所と到着場所を入力し、信号機の名前を検索し、景色を確認しながらマップに書き込んでいった。調べているうちに昔の記憶がよみがえり、2 日間無事周回できた。PC に助けられ、同乗者からお褒めの言葉もあった。

事務局の窓から**山崎 勝敬**

最近、事務所の「掃除機」が変わったことをご存知でしょうか？ はい、そのとおり、コードレス掃除機に変わりました。これでコードが邪魔にならずにスイスイ掃除できます(笑)。事務局への階段(1 階部分)や JA さんの駐車場に張り出されている「新講座のパンフレットや掲示板」も新しくしました。事務局と言えば各種イベントの連絡や司会、あるいは会員登録などで皆さんにはお馴染みですが、上のようなことも担当しております。快適な Cnet ライフを過ごすため、お気づきの点がありましたら、遠慮無くお声をかけていただきたく、よろしく願いいたします。

「アトリエ遊歩」主宰

宮本まさよし画伯

油彩画 「晩秋の大山」 F10 号

(日本百名山紀行の一つ)

Cnet 事務所内第 20 回目の展示

(10 月~12 月掲載)

第 1 回は 2013 年 1 月より展示を開始して、3 カ月毎に入れ替えて鑑賞させていただきます。



宮本まさよし画伯のプロフィール

2002 年 「日本百名山紀行画展」開催
於：日立シビックセンター

2007 年 「閉ざされた魚道」で
文部科学大臣賞受賞
新日本美術協会会員

住所：日立市河原子町

2017 年 11 月 6 日にご逝去されました
(81 歳)。心から哀悼の意を表します。

情報受発信の今昔**金谷 俊治**

私事ながら今年秋金婚式を迎えました。50年前、職場や近隣の人々等との直接会話を除けば、情報の受発信は専ら手紙・葉書と僅かな電話でした。書簡のやりとりは5通/年程度、また1回/年の年賀状は100枚。手書き作成に数日間を要していました。時が移り昨今はEメールが主体で、受発信共に5通/日(除くCMメール)程、しかも写真付きで。情報受発信量はざっと数十倍に増えたでしょうか。また年賀状作成は200枚で味気ないながらパソコンに依るため1日の作業になりました。お陰で故郷の友、学友、同期入社の人達との意思疎通は飛躍的に良くなりました。Cnetのメンバーとは月に何度も会えるのにメール情報交換が当たり前になりました。

人工知能(AI)のインパクト**太田 秀夫**

ITの世界では2017年は人工知能(AI)の年とも言われ、メディア報道やCMでも毎日のように耳にするようになりました。分かりやすく言えば、人間の脳の働きをコンピュータで実現する技術です。昨年コンピュータ囲碁がプロ棋士に勝利したことから、その要素技術である深層学習の威力が注目され、いろいろな応用分野が猛スピードで広がっています。身近な例としては、車の自動運転、自然会話ロボット、AIスピーカー、チャットボット、難病診断、更には株価予測にまでも利用されています。ITの身近な利用形態がPCからスマホ、タブレット、更にはAIスピーカーへと進化・多様化する中でCnetとしても新たな課題が見えてくるように思う昨今です。

★★★★ **パソコン教室から** ★★★★★**パソコン教室とスマホ****白石 陽一**

Cnetのパソコン教室に通うようになって随分、色々教えていただいた。お陰で趣味の能楽発表会の番組表製作や、ポスター作成を自在に処理できるようになった。パソコンもデスクトップからノートPC、タブレットと進んで、ついにスマホへと進化してきた。私はガラケー世代であるが、ICT世界の変貌は目まぐるしくSNSは次々と進化しています。スマホ教室では、Android系とiOS系を同時に学ばせていただき、家族や友人、趣味仲間と楽しんでいます、学ぶことはこれからが本番と思っています。

パソコン教室に通って**篠原 利枝**

パソコン教室に通って5年。私は普段、学童支援員の仕事をしておりますが、名簿やおたより等、事務仕事をパソコン使用できれいに印字でき、さらに、時間や手間も短縮でき、とてもうれしく思っております。また、私は宮原先生のクラスにありますが、旅行の写真を小冊子にまとめたり、大人の塗り絵や作詞作曲等、マイペースですが楽しく勉強させて頂いております。これからの予定にフォトショップも組まれており、ちょっと写真を撮ってみようかなという気持ちが湧いてきているところです。

Cnetとの出会い**村田 なを**

退職し毎日が日曜日、さて“何をしよう”と思ったとき、県北生涯学習センターパソコン講座の募集に出会い受講したあとCnet講師の小澤先生の教室に入会。あれから早くも4年が過ぎ5年目に入りました。今はやってみたかったプログラミングを始めたところですが悲しいかな忘れるのも早く四苦八苦しております。もう少し柔軟な頭脳がほしいです。木曜日の仲間、パソコンを楽しむ会で一緒に過ごす皆様とのふれあいが刺激になり、めげずに頑張っていこうと思います。

孫とプログラミング**宮崎 隆子**

10月からプログラミング講座を受講しています。受講のきっかけは、小5の孫がパソコン探検少年団に入ってスクラッチなるプログラムを組み始めたことにあります。ちょっと前までは私にパソコンの使い方を聞いていたのに、私がマニュアル片手にキーを打っていると、“こうやるんだヨ”とゲーム感覚で操作し完成させます。祖母のプライドは、感性で理解する子供(孫)たちの前では役に立ちません。今、なぜスクラッチを勉強するか疑問は残りますが、孫と競争する楽しさは何にも代えがたいです。

優先順位**山本 ふさ子**

超アナログ人の私が、パソコン教室にお世話になって早5年となりました。これまで教室で、家族旅行のマイカレンダー・通院の為の健康管理表の活用・マイミニ農園の野菜たちの保存食レシピなどを学習しました。これも和気あいあいとした雰囲気と、どんな些細な質問にも、何度でも丁寧に指導してくれる先生のお蔭だと思っています。マイペースではありますが、日常生活のなかにおいても、パソコンに関わる優先順位がやや上向き傾向にあります。これからいろいろ学習したいと思っています。

新人のCnetに至る道**樋口 弥生**

おかげ様で無事退職。仕事をしていたときは習い事をする事がなかったので、退職翌日には早速習い事を決めてきた。その後、次々と決めていったある日、多賀図書館でPC教室あすなる会の生徒募集の張り紙を見て即入会。しかし、その後残念ながらPC教室は閉じることになった。でも久保先生のご紹介でCnetに入会する運びになった。おかげ様で今もPCを身近に置いておっかなびっくりしながら楽しんでいる。残念なことは教わるそばからご指導内容が脳からぼろぼろ消えていくことである。

★★★★ 趣味の会から ★★★★★

俳句同好会に新指導者を迎える 大島 興洋

俳句同好会は月 1 回の例会を行いこの 12 月で 152 回になる。145 回まで小野訓先生のご指導であった。小野先生には毎月句会の場で添削評価していただいていた。5 月 17 日の句会の際にはお元気でしたのに 22 日に急逝され驚いた。年内は喪に服する意味で会員の互選で句会を運営してきた。しかし会員だけでは進歩もおぼつかないので来年 1 月から日立市俳句連盟会長の鈴木信行先生を指導者としてお迎えすることになった。新年を迎え新しい気持ちで会員一同俳句に取り組んでいくことにしている。

カメラで豊かな生活を 五島 美由子

日頃からスマホで写真撮影するのが楽しみでしたが、最近 SNS 等で個性溢れる写真を見て、私もこんなふうに素敵な写真を撮りたいと思い、今年 4 月に Cnet デジタル写真同好会に入会しました。会では小林先生からカメラの使い方、撮り方、編集の仕方などを熱心に教えて頂いています。そして春、秋の撮影会にはできるだけ参加し会員の皆さんと一緒に撮影しています。少しずつ、撮影構図、時間、天気等分かって来ました。どんどん素敵な場所に出掛けカメラを通し豊かな生活を楽しみたいと思います。

★★★★ 会員の便り ★★★★★

パソコンで楽譜から音楽 CD 宇梶 秀夫

津軽三味線奏者で有名な方が日立市出身に多い。プロでは上妻宏光さんやはなわちえさん、アマでは奥村祐介さんである。今年 10 月 29 日、Cnet 事務所から近い白耳義館で当会員のピアニスト綾部孝一さんと、奥村祐介さんのコンサートがあった。ピアノと津軽三味線のコラボが素晴らしかった。初めて聴いた感激もあるが、綾部さんの手書き自作曲からパソコンソフトで楽譜を作り、音にして CD に焼付け、東京在住の奥村さんに渡し、準備をしたことだった。音楽ソフトは MuseScore を使用した。

細く、長く、パソコンライフ 野崎 和子

Cnet の教室に通って丁度 7 年目になりました。〇〇才の手習いで何処まで続くかと思いながら今日まで来てしまいました。火曜日教室の先生とお仲間さんに助けられて和気藹々で勉強しています。今年 10 月毎年欠かさず行っている 58 回目のクラス会の幹事を引き受けました。ひたちなか海浜公園のコキアの画像やイラスト入りで楽しく作った報告書は好評で、素晴らしい！過去に例が無かったものと電話や葉書で反響があり喜ばれました。改めて継続は力なりと小さな幸せを感じました。

『ある町の高い煙突』 村山 尚子

縁あって 30 年前より日立市に住むことになりました。それ以前は他県に住み趣味は今で言う山ガール、山に憧れ山岳小説を愛読していました。特に新田次郎の作品が好きで新田次郎コーナーによく通いましたがその中に山とはかけ離れた書名の本が置かれていました。『ある町の高い煙突』この本に関してはいつも素通りしていました。ところが日立に住むようになりあの小説はこの日立を舞台に書かれたことと初めて知りました。今度映画化されるのを機に今初めて素通りすることなく読んでみたいと思います。

「自家製本」の夢かなう 塚本美智子

私はある原稿を自費出版したいと思っていました。ふとしたご縁で H25 年の春 Cnet 製本工房の久保先生に出会うことが出来ました。パソコンの知識は何もない私に本当に根気よく編集 印刷 製本の方法を親切丁寧にご指導していただき、約一年半でどうにか完成にたどり着くことができました。世界に一冊しかない本作りの作業はとても楽しく、知らない世界の経験をさせていただきました。いつか孫達が読んでくれたら嬉しいと思っています。ただ今四冊目を制作中です。

二冊目の本づくり 横須賀 元也

昨年、Cnet 製本工房のお世話になり、初めて原稿作成から印刷、装丁まで自分で作業した本を 16 部制作しました。内容は祖父と父の兄弟のことを書いたものなので親戚にしか配りませんでした。今年になって小生のホームページの中から選んで『幕末の水戸藩』という表題の本をつくることになったので、またまた Cnet 製本工房のお世話になり 12 部制作して親戚の一部と友人に贈り喜ばれました。予備としてあった分を、茨城県立図書館で寄贈を受け付けるというので、そこに贈ることにしました。

『唐山物語』の冊子・DVD 制作 田島 伸一

宮垣さんから「パソコンを教える教師に」とのお誘いを受け Cnet に入会しました。昨年リタイヤ後に執筆済みの手記『唐山物語』に対し内田さんから製本化のお薦めを頂き、久保さんからは冊子体裁、随筆文の書き方のご指導頂き『唐山物語』の冊子が完成。配布した先輩 OB らに喜んで頂きました。またその講演には多数の参加を頂くと共に関係者からその講演 DVD 化希望があり、これについてもご指導頂いています。教師にはならなかったものの Cnet 内で多くの方との交流ができ充実した年となりました。感謝の限りです。



平成 29 年のトピックス

主なイベント活動

1. 設立 15 周年記念式典

4 月 22 日(土)、11 時より多賀市民プラザ小ホールで開催した。内田代表の挨拶に続いてご来賓のご祝辞をいただいた。

- ・前日立市長 吉成 明様
- ・日立市教育長 中山 俊恵様
- ・(財)日立市民科学文化財団顧問 森 秀男様
- ・茨城県議会議員 井手 義弘様

その後、祝電披露、感謝状および表彰状を贈呈して閉会した。

詳細は Cnet のホームページから見るができる。

<http://www.cnet-hitachi.com/>

式典に引き続き 12 時 30 分より 14 時 30 分まで懇親会を開催した。写真は出席者の集合写真



- ・来賓ご挨拶 日立市長 小川 春樹様
- ・乾杯 (株)インターソシオシステムズ 会長 鳴原 育子様
- ・仕舞・剣舞披露

喜多流仕舞 日立能楽会 白石 陽一様
 剣舞 水府新刀流 野崎 和子様

などあり万歳三唱で盛会の内に閉会となった。



左の写真は式典の日に配布した『設立 15 周年記念式典のしおり』の表紙。平成 24 年から平成 28 年の主な出来事と活動をパンフレットにまとめた。

設立 10 周年記念式典のときに『設立 10 周年のあゆみ』で平成 13 年から平成 23 年までの活動の記録を小冊子にまとめている。

2. 設立 15 周年記念展示会

式典に引き続き 5 月 9 日(火)~13 日(土)まで同プラザの 1 階ロビーでデジタル写真同好会、俳句同好会と Cnet 製本工房による作品展示会を開催した。

3. 平成 29 年度定時総会

6 月 24 日開催し新任理事と退任理事の議案が承認され、その後理事会で新役員体制が選出された。

代表理事：久保 裕

顧問：内田 芳勲

副代表理事：星川 雄

常務理事：宮垣 久典

常務理事：佐藤 紀子

新任理事：大内 猛、山崎 勝敬

監事：金谷 俊治、太田 秀夫

代表理事の内田芳勲、理事の金谷俊治、監事の大島興洋の 3 氏が退任した。(以上敬称略)

内田代表は顧問に就任した。

7 月 1 日より新体制がスタートした。

4. 市役所を訪問し代表交代の挨拶

7 月 5 日(水)内田前代表と久保代表が日立市役所を訪問して小川春樹市長に Cnet 代表理事の交代の挨拶をした。



5. ひたちインターネット美術館

第 53 回日立市美術展覧会が日立シビックセンター、マーブルホールで開催された。今回も日立市長賞、市議会議員賞、日立市教育長賞、文化協会会長賞の四賞受賞者の作品をはじめ各部門の作品 72 点の申し込みがあり掲載した。また出展者個人のページは H22 年の第 46 回から継続されている 95 人の方の「作者の部屋」をアップデートしている。

ホームページ「ひたちインターネット美術館」

URL: <http://www.hitachi-museum.com/>

をご覧ください。

6. Cnet 秋の交流会

10 月 2 日多賀市民プラザにて、「秋の交流会」を開催した。今年は会員の井手義弘県議会議員を講師にお招き

(6)

し、「コミュニティ NET ひたちと 15 星霜」と題したご講話をいただいた。

懇親会では、県北地域の名物ジオパーク弁当“ジオ丼”について製造元の(株)ジオフーズ代表で薬膳料理教室の宮澤孝子先生にご説明をいただいた。



井手義弘 県会議員



宮澤孝子 先生



7. 生涯学習フェスティバルに参加

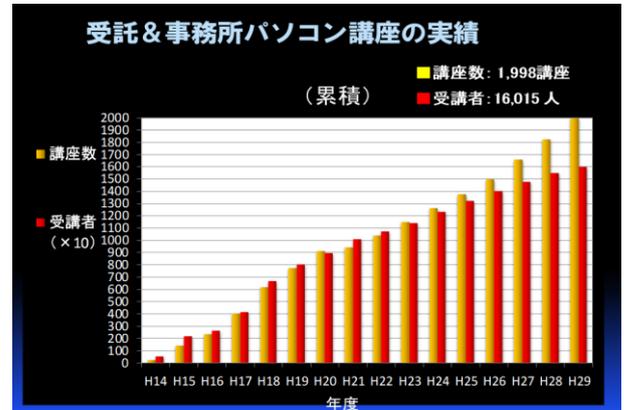
10月9日(体育の日)県北生涯学習センターで開催の「生涯学習フェスティバル2017」に参加した。

「Cnet なでしこグループ」の皆さんが中心となり、「パソコンで、自分だけの名刺作り」を実施した。会場の3階パソコン室への参加者は、終了間際まで途絶えることなく続き、大変よい地域貢献活動が出来た。



情報通信技術の普及と地域社会への貢献

平成29年度末までの受託パソコン講座&事務所パソコン講座の累計実績は、平成14年以来、受講者数は16,015人、講座数1,998講座となる見通し。



1. 事務所パソコン教室

・1年間の講座実施状況

本年は、155講座が開催され、受講生は延べ482名であった。

・今年新しく開講した講座

新たにパソコン教室への受講を希望する人を対象に、新講座の開設を計画。日上市報への広告掲載や多賀駅前通りの掲示板へのポスター掲示などで受講生を募集し、当初の計画通り、10月から次の3講座をスタートした。新しい分野のプログラミングの講座も開設した。

No	講座名	受講者数
1	パソコン入門 (Windows10)	8名
2	シニア対象のプログラミング	6名
3	スマホ入門&活用	4名

(H29年12月現在)

シニアのためのパソコン教室

～シニア、高齢者歓迎の新しい講座のご案内です～

- ◆パソコン入門講座 (第2・4週の水曜 午前)
- ◆スマートフォン入門&活用講座 (第2・4週の水曜 午後)
- ◆プログラミング講座 (第1・3週の水曜 午前)

回数：月2回 午前：9:30～12:00 午後：13:00～15:30
 講座料金：2,500円/月(別途入会費500円/月/年度毎)
 従来講座：火から金曜日に開講中。随時見学できます。
 講座内容：詳しい内容についてはお問合せ・ご相談ください

NPO法人 コミュニティNET ひたち 日上市多賀町
 1-12-10、お申込/お問合せ：0294-33-0015
 ホームページ：「コミュニティネットひたち」で検索

日上市報10月5日号に掲載した広告

・スキルアップ講座

今年もパソコン講座の講師および講師希望者を対象としたパソコンスキルアップ講座を実施した。Windows10、Excel2016基礎および応用。講座には16名のメンバーが参加した。

2. 受託パソコン講座・講師派遣

・県北生涯学習センターパソコン講座

本年は県北生涯学習センターからの受託講座として

平成 28 年度後期の内 4 講座（1/12~2/28）と平成 29 年度分の 7 講座（5/30~12/14）の計 11 講座が県北生涯学習センターで実施され、138 名が受講した。



県北生涯学習センターパソコン講座風景

・ 大子町中央公民館パソコン講座

大子町教育委員会から受託し、6月7日から11月11日まで大子町中央公民館でパソコン講座が実施された。講座の内容は、パソコン入門、ワード 2010 初級（2 講座）、エクセル 2010 初級（2 講座）、ワード 2010 基礎・活用、エクセル 2010 基礎・活用、はがき作成の 8 講座で、45 名が受講した。



大子町中央公民館パソコン講座風景

3. 日立市職業探検パソコン探検少年団

H29 年度は団員 9 名（小学生 7 名、中学生 2 名）が入団、5 月 21 日に入団式、活動前半はパソコンの基本学習、楽しいプログラム作り体験や日立製作所大みか事業所見学などを実施した。後半は「情報検定（J 検）」講習会を実施し、情報検定（J 検）試験に挑戦して団員 9 名全員が受験、5 名が見事「J 検 3 級」に合格した。



多賀図書館第 4 研修室にて

4. 多賀図書館パソコン友の会

Cnet では 2012 年より多賀図書館第 4 研修室に 15 台のパソコンを設置している。利用者は「パソコン友の会」に入会していただき各自自主グループに貸し出しを行っている。

2017 年 12 月現在は、12 の自主グループ、約 42 名が利用している。また、ひたちパソコン探検少年団もここを拠点に活動をしている。

5. ホームページの制作と維持管理

Cnet のホームページ作成ワーキンググループは昨年引き続き次のサイトにホームページの維持とアップデート作業を担当している。

- ・ ひたちインターネット美術館
- ・ 日立市教育研究会
- ・ たかはら自然塾
- ・ 日立市職業探検少年団、その他



6. 『ある町の高い煙突』映画化を支援

新田次郎の名作『ある町の高い煙突』の映画化が進んでいる。2 月はじめ、Cnet 事務所に松村克弥映画監督、亀和夫プロデューサーや映画『サクラ花』のプロデューサー城之内景子氏らが来所され協力依頼があった。4 月 13 日には映画化の発表記者会見が市内であり、小川日立市長、松村監督はじめ関係者と共に内田代表も同映画の応援する会副事務局長として出席した。



左から亀和夫、内田芳勲、松村克弥、小川春樹、原田実能の各氏

会員交流の場づくりと趣味の会

1. パソコン技術交流会

パソコン中級者も楽しめるような、パソコン関連最新技術動向の紹介を中心に、2か月に一回開催し、本年末44回となった。8/28最新のプログラミング技術の動向、(下の写真は8/28の教室風景)



10/23には最近注目されているIoTについて、12/25にAI(人工知能)技術の動向と今後の展望を予定した。

2. パソコンを楽しむ会

2009年に始まり本年11月で52回の開催となった。担当は「Cnet なでしこ」の8名の女性講師陣。毎回テーマ選びには苦労しているが、「タイムリー」であることを大切に、日々進化するパソコンやネットを生活の中で活用できるよう、講師陣もまた日々勉強しながら皆様にご紹介している。



3. デジタル写真同好会

毎月第1水曜日に月例会を開催している。4月20日あしががフラワーパークで春の撮影会を開催、会員以外の参加者もあり14人で藤の花を観賞・撮影旅行をした。11月22日には高尾山・高幡不動尊で秋の撮影会を開催した。12月は第100回目の月例会を迎える。



4月20日あしががフラワーパーク撮影会の参加者

4. 俳句同好会

毎月第3水曜日に俳句会を開催。12月には第152回の開催となった。5月に主宰の小野訓先生が急逝された。謹んで哀悼の意を表します。来年1月からは新指導者として日立市俳句連盟会長の鈴木信行先生をお迎えする。



11月15日第151回句会の出席者

5. Cnet 製本工房

Cnet 製本工房では本年は、会員の横須賀元也著『幕末の水戸藩』ほか6冊の製本をした。本書は茨城県立図書館の所蔵となっている。



内田顧問と理事会メンバー

● 編集後記

本誌は今年から機関紙として発行します。各WGなどで活動された方々、講座の講師やサポーターの方々のお名前などを掲載できませんでしたが、当会を支えて下さっている皆様方と共に感謝申し上げます。(く)